学校番号	110

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	明解歴史総合（帝国書院）						
副教材等	新詳歴史総合（浜島書店）新歴史総合研究ノート（九州高等学校歴史教育研究協議会編集委員会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合は日本と世界の歴史を総合的に学び、現代の日本と世界の姿が現れるまでの歴史的な過程を学ぶ科目です。１８世紀以降の日本と世界の歴史を中心的に取り上げ、常に出来事が起こった背景や関連性を考えることで、歴史的な見方・考え方を養うことを目的にしています。授業では、以下のことを意識しながら取り組んでください。

●「なぜ」「どうして」と問いかけ、自分なりの意見をまとめる。
●様々な出来事の関連性や背景などを資料や根拠をもとに自分なりに考えられるようにする。
●考えた意見を他の人と議論し、様々な考えに触れる。

2　学習の到達目標

① 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。
② 事象が生じた背景や理由を資料やデータなど用いて考察し自分の意見としてまとめることができるようになるとともに、他者との議論を通じて考えを深める態度を養う。また、図表を作成するなどして自分自身の考えをまとめたり、他者に考えが伝わるよう工夫できるようになる。
③ 課題を追究したり解決したりする活動を通して、平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。 技能：諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1部　歴史の扉	1章　歴史と私たち	a:身の回りの事象と世界の歴史が結びついていることを理解している。 b:身の回りの事象と世界の結びつきについて考察し、表現している。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	
		2章　歴史の特質と資料 1節　資料を取り扱ってみよう 2節　歴史叙述とは何か考えてみよう	a:歴史における資料の重要性と事実と解釈を分けて読み取るなどの適切な読み解き方について理解している。 b:歴史叙述の特質を踏まえたうえで歴史を学ぶ意義について考察し、自らの考えを表現している。	ワーク	提出ノート ワーク	
	第2部　近代化と私たち	1章　「近代化」への問い	a:近代化に伴う生活や社会の変容について，諸資料から，情報を適切に読み取ったり，まとめたりしている。 b:近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 c:近代化に伴う生活や社会の変容について，学習の見通しを立て，課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		2章　江戸時代の日本と結びつく世界 1節　アジアのなかの江戸幕府 2節　清の繁栄と結びつくアジア 3節　アジア・アメリカに向かうヨーロッパ	a:18 世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について、資料を読み取り、理解している。 b:「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:18 世紀の世界交易が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

		3章　欧米で生まれる国民国家 1節　イギリスの革命とアメリカの独立 2節　フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け 3節　革命の拡大と国民意識の芽生え 4節　1848年～近代ヨーロッパの転換点 5節　イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化	a:市民社会と国民国家の形成の経緯について、資料を読み取り、理解している。 b:市民革命および国民国家形成の経緯などから、近代化の意義と現代社会との関わりを考察し、みずからの言葉で表現している。 c:市民革命や国民国家の形成が、現代社会に与えた影響と課題について、追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		4章　産業革命による欧米とアジアの変化 1節　産業革命で変わる社会 2節　イギリスの繁栄と国際分業体制 3節　アメリカの拡大と科学技術の発展 4節　「西洋の衝撃」と西アジアの変化 5節　南・東南アジアの植民地化 6節　ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 7節　黒船の来航と日本の対応	a:産業革命とヨーロッパ諸国のアジア進出によって起こった変化について資料を読み取り、理解している。 b:産業革命の展開と国際分業体制の広がりが世界に与えた変化について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:ヨーロッパ諸国のアジア進出がもたらした変化が現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		5章　日本における近代国家の形成 1節　新体制の模索と江戸幕府の滅亡 2節　新政府の誕生 3節　近代国家を目指す日本	a:日本における近代国家の形成過程と特徴について、資料を読み取り、理解している。 b:日本での近代国家の成立について、その前後の変化を比較したり関連づけたりして考察し、みずからの言葉で表現している。 c:日本における近代国家の成立とその後の展開が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		6章　帝国主義の影響と日本を含めた東アジアの変化	a:欧米の帝国主義に日本が加わることで日本とアジア諸国の関係がどのように変化したか、資料を読み取	定期考査 小テスト		

		1節　帝国主義の広がりと人々の移動 2節　世界市場と日本の産業革命 3節　変動する東アジアと日露戦争 4節　列強の中国進出と日露戦争 5節　日露戦争が与えた影響	り、理解している。 b:帝国主義政策の広がりによって世界的な規模で生じた構造的な変化について考察し、表現している。 c:帝国主義の時代におこった事柄が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。		定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		7章 「近代化」を振り返り現代的な諸課題と結びつけて考えよう	a:2部で学習したことをもとに、2部1章で立てた問いについて再度考え、近代化の特徴について理解している。	定期考査 小テスト		
			b:2部1章で立てた問いや修正した問いに対し、より深く調べるための五つの視点のいずれかから考察し、資料を用いて根拠を明らかにして、みずからの見解を表現している。		定期考査 提出ノート	
			c:近代化に関連する現代の課題について、歴史的な経緯を踏まえたうえで考察し、解決を視野に入れて追究しようとしている。			提出ノート プリント課題

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	3部　国際秩序の変化や大衆化と私たち	1章 「国際秩序の変化や大衆化」への問い	a:国際秩序の変化や大衆化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身につけている。 b:資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を総合し、国際秩序の変化や大衆化を読み解く問いを表現している。 c:中学校やこれまでの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		2章　第一次世界大戦とその影響 1節　バルカン半島の緊張と世界大戦への道 2節　第一次世界大戦の展開とロシア革命 3節　大戦終結後のヴェルサイユ体制 4節　東アジアの民族自決の行方 5節　中東・インドの民族自決の行方	a:第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・非戦闘員、植民地や従属地域の人々がどのように戦争に関わっていったのか資料を読み取り、理解している。 b:ヴェルサイユ体制によって形成された新しい国際秩序の特徴について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:第一次世界大戦後、国際社会や各国で生じた政治・社会・文化の変化と、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		3章　大衆社会の形成と社会運動 1節　大衆社会の出現とアメリカの繁栄 2節　ヨーロッパの復興と大衆の政治参加 3節　日本における大衆社会の形成 4節　政党政治と国際協調外交の発展	a:大衆社会の成立によって各国で生じた政治・社会・文化の変化について、資料を読み取り、理解している。 b:大衆社会の特徴について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:20世紀前半における大衆社会の到来が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

		4章　揺らぐ国際秩序と日本の行方 1節　世界恐慌が与えた影響 2節　ファシズムの台頭と拡大 3節　政党政治の断絶と満州事変 4節　日中戦争の始まり	a:世界恐慌から日中戦争の開始に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら、資料を読み取り、理解している。 b:日中戦争から国家総動員体制の成立に至るまで、大衆がどのように戦争に協力していったのか考察し、みずからの言葉で表現している。 c:日中戦争を取り巻く国際情勢と大衆の戦争協力が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		5章　第二次世界大戦とその影響 1節　第二次世界大戦の始まりと拡大 2節　太平洋戦争の開始とその展開 3節　第二次世界大戦の終結とその傷跡 4節　戦後処理と日本の改革 5節　新たな国際秩序と冷戦の始まり 6節　日本撤退後の東アジア 7節　冷戦の展開と日本の独立	a:第二次世界大戦とその後の冷戦構造に至る国際秩序について、日本と関連づけながら資料を読み取り、理解している。 b:国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際秩序を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかについて考察し、みずからの言葉で表現している。 c:大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		6章 「国際秩序の変化や大衆化」を振り返り現代的な諸課題と結びつけて考えよう	a:3部で学習したことをもとに、3部1章で立てた問いについて再度考え、国際秩序が大きく変化し、大衆化が進展した時期や特徴について理解している。 b:3部1章で立てた問いや修正した問いに対し、より深く考えるための5つの視点のいずれかから考察し、資料を用いて根拠を明らかにして、みずからの見解を表現している。 c:国際秩序の変化や大衆化に関連する現代の課題について、歴史的な経緯を踏まえたうえで考察し、	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題

			解決を視野に入れて追究している。			
	4部 グローバル化と私たち	1章 「グローバル化」への問い	a:グローバル化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 b:資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を総合し、グローバル化を読み解く問いを表現している。 c:中学校やこれまでの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		2章 冷戦で揺れる世界と日本 1節 スターリン批判と日本の国際社会復帰 2節 米ソの均等緩和と各国の動向 3節 第三勢力の形成と脱植民地化 4節 パレスチナ問題と中東戦争	a:冷戦下の緊張と緩和の経緯と、そのなかでの日本の高度経済成長や、脱植民地化を目指す動きについて、資料を読み取り、理解している。 b:冷戦下の世界と日本の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、みずからの言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の動向が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート プリント課題
		3章 多極化する世界 1節 ベトナム戦争と揺らぐアメリカ	a:冷戦下の1960 年代から 80 年代における各国の選択と経済成長について、資料を読み取り、理解して	定期考査 小テスト		

		2節　冷戦下の日本とアジアの歩み 3節 「経済大国」日本の影響 4節　経済発展に取り組む東・東南アジア 5節　中東情勢とソ連の弱体化	いる。 b:各国の選択を比較し、アジア諸国でみられた経済成長の要因や戦後世界史における意義について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。		定期考査 提出ノート	 提出ノート プリント課題
		4章　グローバル化のなかの世界と日本 1節　冷戦の終結と変わる世界構造 2節　冷戦の終結が与えた世界への影響 3節　超大国アメリカと中東情勢 4節　国際環境の変化と日本 5節　グローバル化による国際社会の変容	a:冷戦終結の過程とグローバル化の特質について、資料を読み取り、理解している。 b:グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強まりについて各地域を比較して考察し、その特質や問題点をみずからの言葉で表現している。 c:冷戦の終結とグローバル化の進展が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	 提出ノート プリント課題
		5章 「歴史総合」を振り返り現代的な諸課題の形成と展望を考えよう	a:4部で学習したことをもとに、4部1章で立てた問いについて再度考え、グローバル化のメリットとデメリットを踏まえて特徴を理解している。 b:より深く調べるための五つの視点を踏まえ、これまで学習した内容から現代的な諸課題を一つ取り上げて探究の方向性を決める問いを設定し、教科書やほかの資料を用いてまとめたうえで、課題の解決へ向けた見解を表現している。 c:みずから設定した問いに対し、学習して身につけた知識や教科書、その他の資料を活用して、課題の解決のために、主体的・計画的に探究学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	 提出ノート プリント課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度